

語り部バスを毎日運行

南三陸ホテル観洋

南三陸ホテル観洋は、ス「予約制」を毎朝運
日本大震災の記憶を風 行している。
させないように、ス コースの一例は午前8
ツフがバスに同乗し、 時45分にホテルを出発、
を案内する「語り部バ いち早く津波が到達した



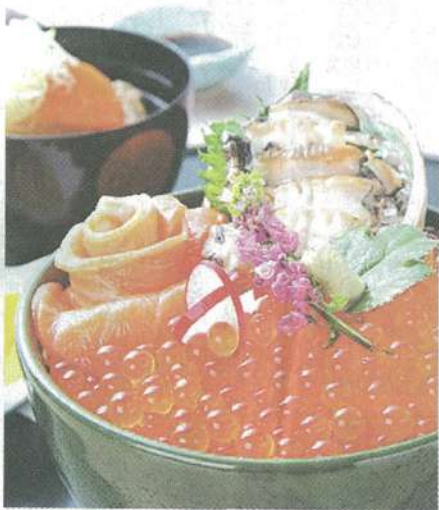
戸倉地区、同館の系列の 希望者は前日の午後9
結婚式場だった高野会館 時まで「フロント」で申し
前（今年震災伝承施設に 込む。また、宿泊前の事
指定）、防災庁舎などを 前申し込みは電話で受付
約1時間かけて回り、ホ ける。団体については実
テルに戻る。 施時間などの相談に応じ
料金は中学生以上50 する。
0円、小学生以下250 問い合わせ☎022
円。 6(46)2442。

南三陸てん店まっぷ

南三陸町のさまざまな 今年4月には改訂版の
店を巡ってスタンプを集 2019年度版を発行。
める「南三陸てん店まっ 19年度版では宿泊施設や
ぷ」。東日本大震災後も 飲食店のほか、理容店や
元気に営業している店を 美容院、食料品店、金物
応援する企画として20 店、書店、釣具店、ガソ
13年にスタート。この リンスタンドなどバリ
取り組みは「第1回観光 エーション豊かな約70店
王国みやぎおもてなし 舗を掲載。各店舗の住所、
大賞」や「第4回ジャパ 電話番号、営業時間、休
ン・ツーリズムアワード 日、一言コメントが載っ
地域部門入賞」などを果 ている。それぞれの店で
たしている。 商品を買ひ、南三陸を元
気にするごときに、震災
時の話を聞いて学ぶこと
もできる。

で30人、40個で南三陸 まで使えるので、一度三
商品詰め合せBセット(抽 度と訪れて集めることが
選で30人、そして全部 できる。
クリアすると南三陸てん 問い合わせ☎南三陸町
店主との懇親会に招待 地域観光復興協議会(南
(抽選で50人)。 三陸ホテル観洋内) ☎
まっぷは全店制覇する 0226(46)2442。

南三陸キラキラ丼



南三陸町はウニやイクラ、ホタテなどいわゆるA級の海の幸が豊富に水揚げされる。また、キノコや山菜など山の幸もA級のものが採れる。

そこで地元・志津川の旅館・ホテル、飲食店ではこれらを使用した丼を「南三陸キラキラ丼」として売っている。

は季節により「キラキラいくら丼」「キラキラ春つけ丼」「キラキラうに丼」「キラキラ秋旨丼」に分け、参画施設ごとにさまざま趣向を凝らした一品を提供する。

スタンプはマップにある各店の欄に押しもらう(お店に立ち寄るだけでも可)。5個以上集めるとさまざまなプレゼントが用意(一部抽選や先着順あり)。各商品はスタンプ5個で1ルまたはエコバック、オリジナル缶バッチなど(先着2千人)、10個で南三陸温泉の入浴券(もれなく全員に)、20個で南三陸商品詰め合せAセット(抽選

2019年8月11日、21日合併号
旅行新聞